

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム敬愛

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 2 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間	
1	18	(日常的な外出支援) 冬場はインフルエンザやノロウイルス、夏は熱中症等が心配され、外出機会が少ない。また、外出は職員の個別対応となることが多く、買い物や外食のための外出機会が少なくなっている。	散歩や外気浴等、施設敷地内の屋外で過ごす機会を増やす。また、買い物や外食、ドライブ等の施設外への外出機会も持てるようにする。	①時候の良い時には、散歩や外気浴に誘ったり、花壇や畑を移動しやすい場所につくり、お世話がしやすい環境とする等、施設敷地内の屋外で過ごす時間を積極的に持つようにする。 ②ご家族の協力を得たり、介助職員を各ユニット毎に限定せず柔軟に対応することで、施設外の外出機会が増えるようにする。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。